

校是
文質彬彬

本校の教育目標
生徒一人ひとりが心豊かな人間となり、かおり高い芸術・文化の創造者となれるよう、次の点に留意しつつ指導に励む。 1 一人人としては、知・情・意が円満に発達した心身ともに健康な人。 2 国家及び社会の有為な形成者としては、人格を尊重し合い、責任と規律を重んじ、旺盛な動労意欲を持ち、職業人としての専門的な技術を身に付け、社会公共福祉のために貢献し得る人。

生徒の実態、教師の願い
1 挨拶や礼儀作法をはじめとしたビジネスマナーが身に付いており元気で明るい生徒である。 2 部活動に活発に参加し検定や資格取得に励む生徒が多い。 3 「規律」「教養」「資格取得」「部活動」の4つの分野に重点的に取り組み、ビジネス界で活躍する生徒、大学等で専門的に学ぶ力を発揮する生徒の育成を目指し「大商ブランド」を確立させる。

保護者や地域の願い
1 学習と部活動の両立を図り基本的な生活習慣を確立させたい。 2 地域社会からの生徒への注目度を考慮し、企業で採用するなら「大商生」という期待に応えたい。

「志教育」の目標
1 地域、家庭、学校、企業が一体となり、人や社会との関わりの中で、積極性、協調性、責任感、忍耐力を養い、豊かな心や社会性を身につけさせる。 2 「大商ブランド」の強化を目指し、「規律」では、基本的な生活習慣や各種マナーを育成する。「教養」では、授業や課題、課外等をおして基礎学力・知性を高める。「資格取得」では、職業に関する資格を中心に各種資格取得をおして、専門的知識・技能を高める。「部活動」では体力、気力、社会性を高める。これらの4つの取り組みをおして「働き続ける力」「学び続ける力」を身に付けさせる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○他者の意見や価値観を理解するとともに、自分の考えを適切に表現することができる。また、場に応じた適切な対応とコミュニケーションを図ることができる。	○将来の職業や生活について考え、自己を生かせる進路を現実的に考えることができる。	○学校や社会において自分の果たすべき役割や責任を自覚し、地域や公共の福祉発展のために貢献しようとする。

各教育活動における取組の観点等	
各教科	主体的な学習態度を身に付けさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図り、実験や実習時に安全を心がける態度や協調性を養う。
道徳	1 授業をおして、基礎学力の向上を図り、他者の意見や価値観を理解し、コミュニケーション能力を高める。 2 「はじめのある生活態度」を育成して、基本的な生活習慣を身に付け「社会性」の確立を図る。 3 「勤労観・職業観」の確立と生徒の適性を活かした進路実現を図る。 4 「心身の健康」の保持・増進を図り、生命を尊重し、安全な生活を維持させる。 5 「インテグレーション教育」の充実を図り社会における自分の役割を理解させ、「社会性」を育むとともに、「社会に参画する態度」を養う。
探究的・時間	探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人、もの、ことに関わる総合的な学習を行うことをとおして、自己の在り方生き方を考えながら、適切に論理的な課題の見解と解決ができるような力を身に付けさせる。 またインターンシップを通して、地域や人々と関わる中で、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や態度を養う。
特別活動	1 球技大会において、クラスの団結や責任感、協調性を養う。 2 大商祭(文化祭)において、学習活動の成果を発表し、文化や芸術に親しむ心を養う。また、一般公開により、挨拶や礼儀・マナーの励行と「おもてなしの心」を育成する。
その他	1 みやぎ高校生マナーアップ運動の推進校として、生徒会・風紀委員会・交通安全委員会等を中心にJF大河原駅前や校門付近で、乗車マナーと交通安全、挨拶礼儀・服装指導等を実施し、生徒に規範意識を身につけさせ、社会人としての基礎力を養う。 2 防災委員会を中心に防災ポスターや防災標語を作成し、防災安全意識の啓蒙を図る。地域防災避難訓練や防災関連イベントへ参加し、防災や減災の取り組みに自発的に参加する。

各学年の取組内容	
共通	1 朝読書 2 週末課題 3 スタディサプリ(学習及びオンライン学習) 4 学習到達度テスト 5 進路ガイダンス 6 身だしなみチェック 7 町内清掃活動 8 読書会 9 挨拶・マナーアップ運動
2年	1 選択科目ガイダンス 進路等を意識した学習意欲を伸張する。 2 ビジスマナー講習会 コミュニケーション能力を育成する。 3 進路発見検査 自己理解を深め人生観を高める。 4 インターンシップ 勤労観・職業観等を育成する。 5 進路セミナー・3年生の進路から学ぶ会 将来の生活や職業について考える。 6 各種検定試験補講 上級資格取得に向けてさらなる技能や知識を高める。
3年	1 ビジスマナー講習会 コミュニケーション能力を高める。 2 SPI・適性検査・適性検査クレバリン検査 自己理解に繋げる。 3 進路ガイダンス 現実的な進路選択や職業観を育成する。 4 小論文・作文テスト 思考力や判断力、文章表現力を身につける。 5 模擬面接練習 社会人としての教養を高める。 6 3年生の進路から学ぶ会 自分の生き方学び方等について意見を述べる。

家庭との連携
1 PTA会員の協力の下「一斉運動」を実施し、交通安全やマナーの向上に努める。 2 同窓会やPTAと連携を図り、豊かな人間性の育成に努める。 3 学校通信や学年便りの発行により教育内容の取り組みについて理解を図る。 4 保護者面談をおして、基本的な生活習慣の確立を図る。

地域・企業との協働
地域教材並びに地域人材を活用した教育活動やインターンシップ・ボランティア活動で働くことの意義や役割を認識させ、将来の進路の実現に繋げる。